



新着図書

～阿波高校図書館に入った本を紹介します～

	資料名	著者名
総記	なぜ働いていると本が読めなくなるのか	三宅 香帆 // 著
歴史	縄文時代を解き明かす	阿部 芳郎 // 編著
	<一人前>と戦後社会	禹 宗【ウオン】 // 著
社会科学	刑の重さは何で決まるのか	高橋 則夫 // 著
	労働法はフリーランスを守れるか	橋本 陽子 // 著
	結婚の社会学	阪井 裕一郎 // 著
	「叱らない」が子どもを苦しめる	藪下 遊 // 著
	教育 DX と変わり始めた学校	佐藤 明彦 // 著
	ありがとうもごめんないもいらぬ森の民と暮らして人類学者が考えたこと	奥野 克巳 // 著
自然科学	「科学的に正しい」とは何か	リー マッキンタイア // 著
	エンド・オブ・ライフ	佐々 涼子 // 著
	人間はどこまで家畜か	熊代 亨 // 著
技術・工学	本気のワンパンパスタ	リュウジ // 著
産業	ウィキペディアでまちおこし	伊達 深雪 // 著
	日本の物流問題	野口 智雄 // 著
読み物	グリフィスの傷	千早 茜 // 著
	空が青いから白をえらんだのです	寮 美千子 // 編
	ハリネズミは月を見上げる	あさの あつこ // 著
	首里の馬	高山 羽根子 // 著
	夏の花・心願の国	原 民喜 // 著
	薬屋のひとりごと 15	日向 夏 // [著]
	妖精配給会社	星 新一 // 著
	天国旅行	三浦 しをん // 著
いつかたこぶねになる日	小津 夜景 // 著	
マンガ	ワールドトリガー 27	葦原 大介 // 著

○図書委員さんのオススメ！

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」 汐見 夏衛 / 著

この本は現代の高校生“ゆり”が、ある日、日本の戦時中へとタイムスリップし、特攻隊員の“あきら”と出会うお話です。この小説は少し前に映画化されたので知っている人も多いと思います。人間関係でギクシャクしていたゆりがタイムスリップし、たくさんの人と出会い関わっていくことで人の温かさ、大切さを知っていきます。小説を読み進めていくことで、ゆりの心情が変化していくことに気づく面白さがあります。あきらとゆりは二人で様々な困難に立ち向かいます。その姿が読んでいて応援したくなります。戦時中を舞台としたことで昔の人々の生活、出来事を知ることができ、昔の日本に目を向けることができる一つのきっかけになると思います。ぜひ読んでみてほしいです。

「走れメロス」 太宰 治 / 著

今回は皆が大好きな「走れメロス」を紹介します。きっと中学校で読んでいたと思いますが、本当にいい話なので是非もう一度読んでもらいたい本です。この話はメロスが王様の怒りを買い、処刑を言い渡されることから始まります。メロスは妹の結婚式に参加するため、親友セリヌンティウスを人質に3日間の猶予をもらいます。もちろん帰らなければセリヌンティウスは処刑されます。それまでに帰還するため、メロスはとにかく走ります。メロスは3日以内に帰ってこられたのでしょうか。メロスを信じて処刑台にのったセリヌンティウスはどうなったのでしょうか。ここからは読んで(読み返して)みてください。

図書室進路コーナー

進路室の本棚に置ききれなくなった本(新書本を中心に、社会問題、時事問題などを扱った本)を図書室で受け入れしました。図書室進路コーナーにまとめて置いています。面白そうなテーマを扱った本がたくさんありますので、大学入試小論文、面接対策などに利用してください。

